

栄養科より

～祝 創立50周年～

当院は今年で50周年を迎えました。
皆さまの1日も早いご回復をお祈りしています。

【献立】
☆松茸ご飯
☆ぶり照焼
☆揚げだし豆腐
☆大根サラダ
☆上用饅頭



【栄養価】
☆エネルギー 637kcal
☆タンパク質 25.0g
☆脂質 17.8g
☆炭水化物 89.2g
☆塩分 3.7g

医療法人 明和会
辻村外科病院
Smile & Harmony
明るい笑顔と調和



入職式の様子



2018年4月新入職員集合写真

外来診療担当案内

		月	火	水	木	金	土
外科	午前		三井	院長 河合安田		院長 鈴木	院長 森垣 浅野(第1,3) 志村(第2) 古田(第4,5)
	午後		院長 花井	東口		三井	
整形外科	午前	中川 兒玉	早川 安藤(月2回)	兒玉	中川 佐藤		
	午後	中川 兒玉	兒玉	見松	中川 佐藤		
脳神経外科	午前			藤原	小嶋		
	午後					長谷部 大見(第4) 鎌倉(月2回)	
循環器科	午前	江田 星野					
	午後	天野 高木	宮島			鳥谷	
内科	午前		浅田				早川 (隔週)
	午後		浅田		渡邊		
呼吸器科	午前			栃井		北川	
	午後			北川	渡邊		
皮膚科	午前						
	午後		有馬			渡邊(第1,3,5) 齋藤(第2,4)	

医療法人 明和会 辻村外科病院

〒448-0001 愛知県刈谷市井ヶ谷町桜島20-1
Tel(0566)36-5200 Fax(0566)36-5561
<http://tsujimurageka-hp.com/>

発行日：2018年10月20日 発行者：辻村外科病院広報委員会

広 報 つじむら 第 2 5 号

基本理念

Smile&Harmony
～明るい笑顔と調和～

基本方針

- ・いつも明るく患者様の満足を常に考え、医業に専念します。
- ・地域に働く人々及びその御家族の幸せを第一に考え、信頼される調和のとれた病院を目指します。
- ・同じロマンを持つスタッフがー丸となり得られた成果を社会に還元し、医療の質向上に努めます。

患者様には以下の権利と責任があります。

- ・個人としてその人格を尊重され、適切な医療を平等に受ける権利があります。
- ・病名、病状、予後、検査と治療の内容と危険性、薬の効果と副作用などについて十分に理解できるまで説明を受ける権利があります。
- ・治療法など自らの意思で選択する権利があります。
- ・個人の情報やプライバシーが守られる権利があります。
- ・これらの権利を守るため、患者様は医療従事者と力を合わせて医療に参加、協力する責任があります。

ごあいさつ



広報誌25号発行にあたり一言ご挨拶申し上げます。

日頃は病院運営にあたり格別なるご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

本年は、私の父である、辻村 明が診療所を開設してから50年の節目の年となりました。

そこで10月13日に、北部生涯学習センター「かきつばた」において、これまで当院を支えて頂いた多くの皆様方を迎えて「創立50周年記念式典」を開催いたしました。記念式典には、愛知県知事の大村秀章様や参議院議員の酒井庸行様、藤田学園理事長の星長清隆様、藤田医科大学病院 病院長の湯澤由紀夫様を始め、多くの先生方にご臨席賜りました。その時の様子は、中面に紹介させて頂きましたので是非ご一読頂きます様、お願いいたします。

今後も地域の皆様に信頼される病院を目指して、職員とともに精進して参りたいと思います。皆様方におかれましても、今までと変わらずご指導・ご鞭撻賜ります様、お願い申し上げます。今後ともよろしくお願い申し上げます。

平成30年10月

医療法人 明和会 辻村外科病院

院長 辻村 亨

辻村外科病院 創立50周年

開設50周年を迎えて

院長 辻村 享

▶ 地域に根付き、信頼される病院を目指して

1968年10月、父 辻村 明は、刈谷市東境町に8床の診療所を開設しました。その後、1976年6月に辻村外科病院として、今のこの地に移りました。

私は、2007年に院長に就任しました。それからの11年間、辻村外科病院の時代にそった「あるべき姿」をどのように具現化していくか、これが私の課題でありました。組織のトップは経営にもロマンを持たなくてはならないと言われています。患者さん、病院職員、連携協力機関など、病院を支えてくれるすべての存在に誠実な思いを傾けつつ、人も自分も幸せになる医療や介護を目指していくこと。私のロマンはこれに尽きと思っています。

今、新たに動き出しているのは、藤田医科大学病院やトヨタ自動車の協力のもとに、リハビリテーション支援ロボットを導入して歩行訓練を行う取り組みです。人生100年時代、自分らしく生き抜くためにできる限り自分の足で歩くということは、「クオリティー・オブ・ライフ」に大きく関わってきます。このように様々な機関と協力し連携することで、当院のみでは成し得なかったことが実現に向かいます。

法人名である「明和会」に込めた思いは、「いつも明るく心を込めて治療にたずさわること」です。一人一人が思いを行動に移すことで「Smile&Harmony」という笑顔の連動と心の調和が生まれ、有機的なコミュニケーションが醸成されます。当院では、朝礼の結びに明和会の基本方針を唱和しますが、ほとんどの職員がこれを暗唱しています。言葉は心を作るといいますが、繰り返すことによって、慣習は文化になっていくのかも知れません。

10年前、病院40周年の記念誌に父はこのように記していました。「医療は本来ストイックなもので、個人が生きるためだけに営むものではない。私の思う医療とは、地域に根付いた医療である。」天保の時代から続いてきた「医家」ではあるが「家業」ではないのだということ、病院は地域のものであることを父は私に伝えたかったのだと思います。

私はこの50年の歴史の重みを背負いつつ、創設者から受け継いだ当院の医療文化を職員らとともに豊かに育て、さらに次世代へと継承するべく、地域に根付いた医療を展開していくことを改めてここに誓いたいと思います。



10月13日 記念式典の様子

式典次第

- 一、理事長挨拶 辻村 享
- 一、ご来賓祝辞 愛知県知事 大村秀章様／参議院議員 酒井庸行様／
刈谷市副市長 稲垣武様／学校法人藤田学園理事長 星長清隆様
- 一、感謝状贈呈



理事長挨拶

辻村 享



来賓祝辞

愛知県知事
大村 秀章様



来賓祝辞

参議院議員
酒井 庸行様



来賓祝辞

学校法人藤田学園理事長
星長 清隆様

祝賀会次第

- 一、開会の挨拶 監事 青島忍
- 一、ご来賓祝辞 藤田医科大学病院 病院長 湯澤由紀夫様
- 一、理事長挨拶 辻村 享
- 一、乾杯 藤田医科大学病院 副院長 眞野恵子様
- 一、歓談
- 一、閉会の挨拶 副院長 安田公



来賓祝辞

藤田医科大学病院 病院長
湯澤 由紀夫様



乾杯

藤田医科大学病院 副院長
眞野 恵子様

